



Since 1912 名古屋大須 香雪軒

関西大学校友会 愛知支部創設110周年 記念フェスティバル



会 場 名古屋能楽堂 名古屋市中区三の丸1丁目1-1
日 時 2022年8月7日（日） 11：00～13：00

主催 関西大学校友会愛知支部

佳節に際してのご挨拶

関西大学校友会 愛知支部
支部長 前田 元己
(昭和42年法卒)

謹啓

本日はお暑い中、関西大学校友会愛知支部創設110周年記念フェスティバルにお出ましをいただき誠にありがとうございます。

私共、関西大学校友会愛知支部は明治45年（1912年）校友13名が名古屋大須4丁目にあった名古屋を代表する料亭「香雪軒」に集い「東海支部」を発足させたのを源としております。当時の香雪軒は八事の八勝館と並ぶ高級料亭で、東海支部発足にかける先輩諸氏の進取創造の心意気が偲ばれます。

明治45年（大正元年）は明治天皇が崩御され元号を大正に改元、水の都大阪では新世界の通天閣の竣工や、小林一三氏の宝塚少女歌劇団、吉本吉兵衛氏が天満天神の近くに寄席経営の第一歩「第二文芸館」を開設し、大正浪漫の幕開けでもありました。

以降110年、太平洋戦争、戦後の復興、高度経済成長、第三の波と、時代の変化を先読みし、柔軟な支部運営に心血を注いでこられた先輩諸氏のご努力に深謝し敬意を表す次第です。又、厳しいコロナ環境下ではありますが、支部創設110周年の佳節をオール関大愛知の校友とそのファミリーの皆様で祝うことが出来ることはこのうえない至福の時かと存じます。

近年、母校の発展と校友相互の親睦を図る校友会のプレゼンスが高く評価され見直されつつあります。校友会への期待値は「大学の発展と母校支援」「校友相互の親睦」「社会への貢献」等、物心両面での貢献ですが、先行きが不透明なVUCAの時代にお互いの痛みと喜びを本音で分かち合える精神的な拠り所としての校友会は得難い貴重な存在と言えます。今日、愛知支部は創設110周年の佳節を迎えましたが、110年前の原点に回帰し、母校と社会への貢献は勿論、校友同士の絆を深め、進取創造の精神で母校の発展と愛知支部の支部運営に皆さまと共に携わってまいりたく存じます。

最後に関西大学校友の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。

謹白

「空想の翼で駆け 現実の山野を往かん」

松本清張

令和4年8月7日

関西大学校友会愛知支部創設 110周年記念フェスティバル開催概要と進行

名 称	関西大学校友会愛知支部創設110周年 記念フェスティバル
会 期	令和4年8月7日（日）午前11時～
会 場	名古屋能楽堂 名古屋市中区三の丸1丁目1-1
主 催	関西大学校友会愛知支部
参加者数	140名（関西大学校友とそのファミリー）

1. 支部創設110周年記念 オープニングセレモニー
狂言「福の神」 演者 佐藤 友彦 様 とその仲間達
和泉流狂言師 重要無形文化財総合指定保持者 狂言共同社 芸事代表
2. 開会宣言 副支部長 塗木 桂子
3. 関西大学 学歌演奏
4. 物故者へ黙祷
5. 支部長挨拶 支部長 前田 元己
6. 功労者 記念品贈呈
7. ご来賓紹介
8. ご来賓祝辞
関西大学校友会 会 長 田中 義信 様
学校法人関西大学 相談役 池内 啓三 様
9. 祝電・祝文 披露
10. 支部創設110周年記念 セレモニー
「からくり人形の世界」茶運び人形
解説 末 松 良 一 様 名古屋大学名誉教授（工学博士）
実演 九代玉屋庄兵衛 様（高科庄次）尾陽木隅師
11. 関大の今昔（映像）
12. 逍遙歌 演奏
13. 閉会の辞 副支部長 土井 敏彦

MC （master of ceremony）
源石 和輝 東海ラジオ・アナウンサー

※ 時間差退場にご協力願います

関西大学校友会愛知支部創設110周年
記念フェスティバル 御来賓者氏名（敬称略・順不同）

田中	義信	関西大学校友会	会長
池内	啓三	学校法人関西大学	相談役 前理事長
奥田	恵造	関西大学校友会	事務局
北村	孝基	愛知東支部	支部長
松村	公夫	岐阜千里会	会長
増田	肇	南勢支部	支部長
高橋	伸久	南勢支部	副幹事長

Special Guest

小出	輝哉	関西学院同窓会名古屋支部	支部長
河村	輝義	関西学院同窓会名古屋支部	元支部長

前田 裕（ゆたか）関西大学 学長祝文
支部創設百十周年記念フェスティバルの盛会を祝し、あわせて貴会ますます
のご隆盛と皆様方のご健勝をお祈りいたします

関西大学校友会愛知支部 功労者氏名（敬称略・卒年順）
佳節に際し永年のご功績に感謝し記念品を謹呈いたします

林	京子	昭和30年	法	顧問	女子秀麗会
和田	伊功	30年	法	顧問	スポーツ千里会
大西	慶太郎	31年	商		スポーツ千里会
森田	敏二三	32年	経	顧問（代表顧問）	元支部長
法元	英明	32年	商		スポーツ千里会名誉会長
野原	龍治	32年	法	顧問	組織部長
野瀬	穰	32年	商	顧問	幹事長
原	勝也	34年	経	顧問	幹事長
松本	定道	34年	経	顧問	副支部長 経営者千里会前会長
前田	正子	35年	文	顧問	女子秀麗会
中井	啓輔	35年	経	顧問	会計監査役
市橋	正之	36年	商		旅倶楽部千里会 副会長
瓜生	晋	36年	経		総会プロジェクト
杉本	秋男	48年	院修商	顧問	直前支部長

※ 叙勲お祝い

昭和41年法卒の 山本 盛義 氏 が2020年秋に「瑞宝章小授章」を授賞
されましたので支部よりお祝いの品を謹呈しお祝い申しあげます。

関西大学 学 歌

(一)

自然の秀麗 人の親和
たぐいなき 此の学園
我等立つ 人生の曙に
燦たる理想 仰ぎつつ
学は一途(いちづ) 純正の
若き心に 讃(たた) えなん
関西大学 関西大学
関西大学 長き歴史



(二)

心理の討究 学の実化(じつげ)
たぐいなき 此の学園
我ら有(も)つ 澆(せう) 渌(ろ) (はつらつ) の精神に
栄えある文化 創るべく
励は一途 研鑽(けんざん)の
日々を楽しむ 忘れまじ
関西大学 関西大学
関西大学 重き使命

真理の討究
学の実化



関西大学 学 生 歌

(一)

御空に輝く撩(りょう)爛(らん) (りょうらん) の
北斗の星に撞(つ)憬(けい) (あこが) れつ
久遠の理想を高く求め
迪(た) (たど) る天路の草枕
行く若人の仮寝にも
円(まどろ) む夢の清き哉

(二)

紺碧深き海洋(わだつみ) の
底方(そこい) に知れず秘められし
幾十(いくそ) の宝探(た) ずべく
腕鉄(くろがね) の丈夫(ますらお) が
丈余(じょうよ) の櫓(う) 櫓(ろ) かい 舵取りて
今し出舟の朝ぼらけ





関西大学 応援歌

(一) 紅（くれない）千里桃源の

理想が丘の空高く

紫紺の旌旗（せいぎ）輝ける

之（これ）ぞ我等が関西大学

カイザー関大 光あり

(二) 若きを誇る丈夫（ますらお）が

真理の討究高らかに

求めて進む學術の

白亜の殿堂ぞ関西大学

カイザー関大 力あり



静かに去り行く夏の日、契りし夢も永遠（とこしえ）に
ここ、尾張名古屋の能楽堂に花と咲く。
帰らぬ情けに駒止め、しばしの憩い、共にせん。
さればいざ歌わんかな、舞わんかな、我等が関西大学逍遙の歌
一番、二番、三番・・・・・・。

関西大学 逍遙歌

(一) 嵐劈（つんぎく）く鳳の
翼休めし自治の山

緑の香（かおり）いと高き

千里が丘の春雨に
我等二八（にはち）の夢に酔う

(二) 金蘭の花散りてなし
千里が丘に月落ちぬ

眺むる彼方（かなた）白明に

雁（かりがね）高く鳴きて飛ぶ
嗚呼（ああ）青春の若き夢

(三) 浪華の都に華と咲く
名も千陵の丈夫（ますらお）が

葦の葉繁れる淀川に

暫（しば）し咲きけん自治の花
自由の曲ぞ今誦（ず）しぬ



関西大学
KANSAI UNIVERSITY